



このコーナーでは、甲賀市工業会に加盟されている、ものづくり企業を紹介していきます。

甲賀市工業会 甲賀市工業会  
TEL 091-07006 FAX 091-40087

## 住みよいまちづくりに貢献 株式会社フジサワ建設

http://www.fujisawacons.jp/  
DATA  
設立/昭和44年(創業 昭和31年)  
従業員数/43名  
所在地/水口町水口1590番地1 ☎62-3100/☎62-7334

当社は、総合建設業として、般建築施工をはじめ土木工事、木造住宅の設計施工、リフォーム工事施工などを手掛けています。現在、宅地や工業団地の造成など土地開発に重点を置き、建築を主体にしたまちづくりで地域に貢献しています。

### 建築を通して住みよさや交流の場を提供

当社は、水口町綾野の分譲地をはじめ市内の土地開発に取り組みとともに、女性の視点からの住宅づくりを展開するなど、住みよい環境を創り出し、皆さんに提供しています。



お話を伺った藤澤社長

また、甲賀市民スタジアムや水口スポーツの森陸上競技場など公共施設の建築にも携わり、多くの地域の皆さんにレジャーや交流の拠点として利用されています。市の活気を生み出す施設に、地元業者として携われたことをありがたく思います。

### 市民の皆さんの安全を守る

一月に一度、県市道の掃除や、冬季には道路に凍結防止剤を撒くなどの奉仕活動を行うほか、市民の皆さんの安全を守るため、県、市とも災害時の応援協定を結ぶなど、社会貢献事業にも取り組んでいます。

▼施工した甲賀市民スタジアム



甲賀市を住みよいまちへ  
私たちは、甲賀というまちを地域の皆さんにとって住みやすく、市の発展に貢献するという思いで事業を行うとともに、「まごころをうる」という理念の下、お客様の立場になって考え、ご要望の一つひとつにお応えしています。

今後は、業界の横のつながりを生かし、それぞれの得意分野を発揮して、よりステップアップしたまちづくりに取り組むことが大事であると思っています。

(代表取締役社長 藤澤正幸氏 談)

## ●甲賀市の将来像

### 「人 自然 輝きつづける あい甲賀」

- 生活の安心感をみんなで育てる
- 自然環境を大切に、暮らしの豊かさにつなぐ
- 安全で快適な生活の基盤を整え、まちの活力を高める
- 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす
- たくましい心身と郷土への誇りをもつ人を育てる

甲賀市総合計画基本構想

## ●今月の納税等

- 市県民税(1期)
- 国民健康保険税(3期)
- 保育料・幼稚園使用料
- 介護保険料(3期)
- 水道料金・簡易水道料金

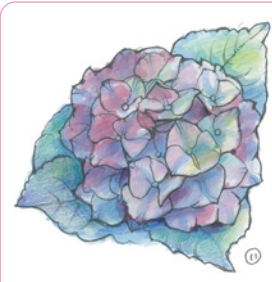
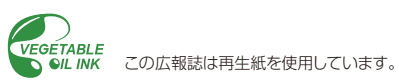
納期限は7月1日(月)です  
市税等の納付には、便利な「口座振替」をご利用ください。

広報 あいこうか 2013年6月15日号  
[No.192] 2013.6.15発行

- 編集・発行  
甲賀市役所  
〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地  
☎0748-65-0650  
☎0748-63-4554
- 甲南庁舎(甲賀市甲南町野田810番地)  
【上下水道部】 【教育委員会】  
☎0748-86-8000 ☎0748-86-8002  
☎0748-86-8032 ☎0748-86-8380
- 市民窓口センター(甲賀市水口町水口6053番地)  
☎0748-62-1621  
☎0748-63-4086
- 土山地域市民センター(甲賀市土山町北土山1715番地)  
☎0748-66-1101  
☎0748-66-1564
- 甲賀大原地域市民センター(甲賀市甲賀町相模173番地1)  
☎0748-88-4101  
☎0748-88-3104
- 甲南第一地域市民センター(甲賀市甲南町野田810番地)  
☎0748-86-4161  
☎0748-86-8029
- 信楽地域市民センター(甲賀市信楽町長野1203番地)  
☎0748-82-1121  
☎0748-82-3415
- ※上記4つの地域市民センターは、旧支所の地域市民センターで、従来の支所機能を有します。  
業務時間/ 8時30分～17時15分(窓口延長日を除く)

「広報 あいこうか」がホームページでもご覧いただけます!  
甲賀市ホームページ  
<http://www.city.koka.lg.jp/>

「広報 あいこうか」の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あいこうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。



編集後記  
佐山小学校では、全校児童が花づくりに取り組み、今回学校花壇の出来栄を競うFBCコンクールで大賞を受賞しました。  
花壇が満開の時期に合わせて行われる「お花見給食」に取付いた、児童の思いが込められた美しい花壇に感動しました。  
私は専ら「花より団子」で、美味しい食べ物の方が喜ばれるだろうと、母の日などにもあまり花を贈るということがありませんでした。  
花を育てる思いを知り、花の美しさや大切さを改めて感じることができました。また、感謝を込めて花を贈ることに挑戦したいと思います。